

第 41 回九都県市合同防災訓練概要

新型コロナウイルス感染症の蔓延拡大等により、
今後、訓練の規模を縮小又は一部中止をする場合があります。

都市名 千葉県

訓練目的	本訓練は、県や市、各防災機関が連携した救出救助や、自主防災組織を中心とした避難所運営などの実践的な訓練のほか、減災への備えや発災時の心得などを啓発する場を設け、自助・共助・公助の相互の繋がりを強化し、地域の防災力を向上することを目的とする。
日時	① 令和2年10月27日（火） ② 令和2年10月31日（土）、11月1日（日） ③ 令和2年11月1日（日）
会場	① 野田市宮福田体育館、野田市福田公民館 ② 千葉県庁、野田市役所、野田市文化会館（野田市文化センター）他 ③ 野田市総合福社会館
規模	参加機関（団体） 約30機関、参加人員 約200名
想定地震	野田隆起帯を震源とするM7.0の大地震が発生し、野田市では震度6強を観測するとともに、強い揺れによる建物倒壊や液状化による道路損壊等が多数発生、上下水道を含むライフライン機能も麻痺している。 この地震により約2万棟の家屋が被災、約3万7000人に及ぶ被災者は避難所での生活を余儀なくされる。
訓練項目	① 多数遺体取扱訓練 遺体安置所の設営や検視、検案、身元確認及び遺族対応 ② 物資輸送訓練 （1）要請に基づく物資の払出し、受入れ訓練 （2）プッシュ型支援への対応訓練 ③ 災害ボランティアセンター設置運営訓練 （1）被災地ボランティアセンターの設立・支援 （2）ボランティアの受け入れ
訓練の特徴	防災関係機関の災害対策の充実強化と県民の防災意識の高揚を図るため、第41回九都県市合同防災訓練の千葉県会場訓練を実施します。 ただし、本年は新型コロナウイルス感染症 蔓延の状況に鑑み、市民、県民の健康を最優先とし、不特定多数の参観者が見込まれる主会場の訓練等の実施を見送るとともに、実施する訓練については、訓練内容及び規模を縮小し実施します。 ① 大規模災害発生時には地域防災計画に基づき遺体安置所の迅速な設置と適切

